

面接対策の実際

知彼知己者、百戦不殆「孫子」—大学を知って自分を分析すれば（知彼知己者）、面接準備は万全です（百戦不殆）！

本ガイダンスでは、具体的な面接準備ができるように自己分析と大学分析の両面からその手順を押さえていきます。

■CONTENTS■

01. 自分の情報を収集する
02. 大学情報を収集する
03. 最終準備とスケジュール

このテキストは書き込み形式。どんどん記入して完成させよう。

※本紙掲載の出願期間や入試日程等は必ず大学発行の学生募集要項で確認してください。

面接対策の実際

流用性の高い と を準備する。

- ① 自分の情報を収集する
- ② 自分の能力をつかむ
- ③ ストーリー化し、原稿にする
- ④ 大学の情報を収集する



大学は学力の3要素のうち、「主体性・多様性・協働性」を面接試験で判断します。主に、総合入試・推薦入試では点数化し、一般入試では学科試験等と総合判定します。

SAPIX YOZEMI GROUP

① 自分の情報を収集する

- 主体性、積極性、協調性を証明する証拠を探す。
- 幅広い多くの情報を書いてみる。
 [] の状況、[] 何をしてきたか、
 [] 何をしたいか、社会への関心事など

SAPIX YOZEMI GROUP

② 自分の能力をつかむ

- 実績やアピールできる情報を抽出する。
- 主体性、積極性、協調性に相当する部分がないかチェックする。
- その中で使えるようなエピソードを絞り込む。

SAPIX YOZEMI GROUP

③ ストーリー化し、原稿にする

- 主体性、積極性、協調性を織り込みながら軸となるエピソードをストーリー化する。
- テーマ(最も伝えたい要素)を明確にする。
- わかりやすい構成を考える。
- 基本原稿＝1分(300字程度)を作成する。
(装飾・エピソードを増減し30秒・2分も作成)

SAPIX YOZEMI GROUP

Memo

● コミュニケーションの留意点

① 理解力

② 察知力

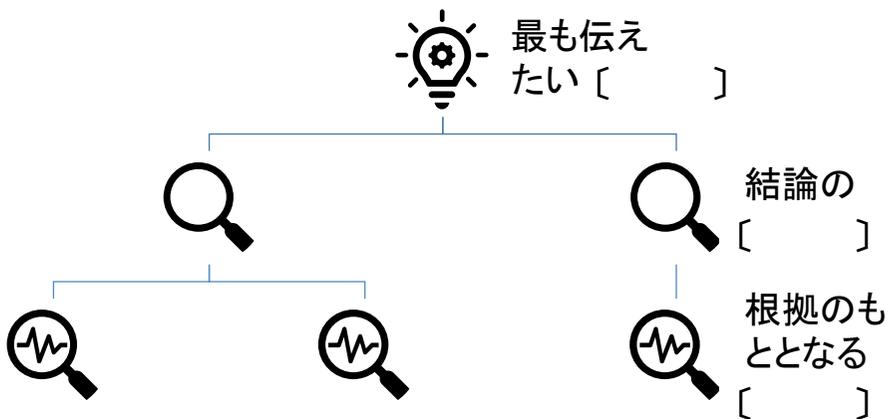
③ 論理的構成力

④ 話の長さ

⑤ 模擬面接の経験

わかりやすい構成 とは

● []



③ ストーリー化し、原稿にする

【ストーリー化するための構成サンプル】

結論	(私には〇〇の能力がある)
導入	(それを証明する経験が2つある)
ポイント1	(軽音楽部を立ち上げ、部長として部員集めに努力)
ポイント2	(文化祭で大成功)
ポイント1の具体化	(前者については…)
ポイント2の具体化	(後者については…)

SAPIX YOZEMI GROUP

④ 大学の情報を収集する

- AP を熟読する。

👉 **AP**():どのように入学者を受け入れるか。入学生にもとめる学習成果。

- 自分と大学の「フィッティング度」を確認する。

- 大学案内、WEBページ、オープンキャンパスでの気づき、新聞記事、先輩の声からの情報を総動員する。

SAPIX YOZEMI GROUP

京都医療科学大のAP

- ①医療科学における高度先端知識の修得に意欲を持つ人物
- ②常に問題意識を持ち、課題解決に向けて思考し、理解しようという意欲を持つ人物
- ③多種多様な医療の職場環境において、常に明るく、協調性と積極性に富み、柔軟に対応できる素養のある人物
- ④診療放射線技師として、将来、社会貢献したいという意欲を持つ人物

【求める能力】 ①基礎的な数学能力 ②基礎的な国語能力 ③基礎的な英語能力

※京都医療科学大学「COLLEGE GUIDE 2023」入学者受入れの方針より

SAPIX YOZEMI GROUP

✓ 高度先端知識の修得

- 京大医学部付属病院ほか、関西屈指の高水準病院との連携による臨床実習が可能。
- 大学病院等とそんな色のない医療機器を完備している。最新機器を活用して、現場で役立つスキルが身につく、質の高い実験ができる。

面接評価のポイント

- 大学ガイドを熟読しているか。
- 他大学とは異なる特徴を理解しているか。

SAPIX YOZEMI GROUP

✓ 協調性

- 患者や他の医療スタッフと仲良くできるか。
- 将来医療従事者としてのモラルや患者への思いやりがあるか。

面接評価のポイント

- コミュニケーション能力があるか。
- チーム医療や共同研究を行う上で協調性があるか。(グループ活動歴があるか)

SAPIX YOZEMI GROUP

✓ 積極性

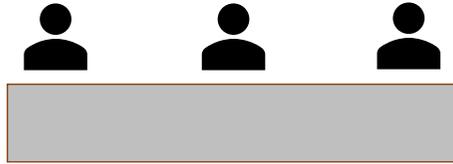
- 将来診療放射線技師として積極的に患者と関われるか。
- 専門職として常に知識や技能の修得に励むことができるか。

面接評価のポイント

- 医療に関心があり、学ぶ意欲があるか。
(志望動機が明確か)
- 何かに打ち込んだ経験があるか。

SAPIX YOZEMI GROUP

面接の形式（グループ）の例



- 面接官の質問に対し、1人ずつ回答する。

SAPIX YOZEMI GROUP

④ 大学の情報を収集する

【チェックリスト】

- 大学の歴史
- 大学の設置学部
- 学風
- 志望学部のアドミッション・ポリシー
- 志望学部のカリキュラムとその特色
- 最近話題になった事柄
- どのような教授がいるか



SAPIX YOZEMI GROUP

面接で問われる頻出7項目に備える

質問例	ポイント
①なぜこの学科で学びたいのか	
②*の分野で、関心のある話題	
③なぜ本学を志望したのか	
④自分の長所	
⑤高校時代のクラブ活動について	
⑥自分の得意科目と不得意科目	
⑦将来の進路	

* = 志望の学科・職業分野

SAPIX YOZEMI GROUP

京都医療科学大 専用ノートを作る

● 対策用ノートを4分割

- § 1. 自己分析
- § 2. 大学情報収集
- § 3. 頻出項目準備
- § 4. 過去問反省

● 1項目見開き使用



SAPIX YOZEMI GROUP

直前144時間特訓メニューの例

期間	日程	時間	合格プログラム
第1週	9/19→9/24	18h	① 基礎問題集一冊を仕上げる。間違い分野の分析・補強、解き直し、教科書理解と暗記
第2週	9/26→10/1	18h	
第3週	10/3→10/8	18h	② 自己分析・大学情報収集
第4週	10/10→10/15	18h	① 過去問チャレンジ。間違い分野の分析・補強。教科書・基礎問題集に戻り、理解と暗記
第5週	10/17→10/22	18h	
第6週	10/24→10/29	18h	② 面接頻出項目原稿作成
第7週	10/31→11/5	18h	① 頻出分野の問題演習増量 ② 面接リハーサル・修正
第8週	11/7→11/12	18h	① 第1週から第7週までの弱点補強 ② 面接リハーサル・完成
			11/19 京都医療科学大 推薦入試(専願・併願)

※時間は1日3時間で計算。日曜日、11/14～18は調整日・面接対策優先

SAPIX YOZEMI GROUP

Memo

● 直前特訓メニュー 作成のポイント

①

②

③

④

⑤

志望理由(1分バージョン)

[] 大学 [] 学部 [] 学科 氏名 []

	1		5		10		15		20
1									
5									
10									
15									

自己PR(1分バージョン)

[] 大学 [] 学部 [] 学科 氏名 []

	1		5		10		15		20
1									
5									
10									
15									